

令和8年度大城小学校区地域協議会 事業計画

時 期	事 業 名	概 要
通年	学校連携事業	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校やP T Aなどが主催する事業に地域協議会が関わり、連携を強化することを目的に実施します。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会などで学校やP T Aなどが単独では難しい事業を地域協議会が協力することで、協議会の事業の校区全体のP Rにつなげていきます。
10月18日 (日)	<p>総合防災訓練</p> <p>場所：光ヶ丘中学校</p>	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつ来るか分からない地震などの災害に備え、地域の防災意識や防災力をより一層高め、いざというときに地域で助け合える体制づくりを目指します。 ・実災害時には住民が主体となり避難所運営ができるよう訓練を実施します。普段の訓練では実施できない市役所や他の避難所との連携訓練を導入します。 <p>【主な訓練内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所開設・運営（実災害時における受付場所や避難所本部の確認等） ・仮設トイレの設営（実災害時における設営場所の確認等） ・防災行政無線の点検、操作確認（避難所本部での無線交信訓練） ・非常用発電設備の点検、作動確認（体育館照明装置の点灯確認等） ・災害用公衆電話の確認 ・防災倉庫の備蓄品の確認
通年	大城おたすけ隊	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険で対応しにくい日常生活の困りごと支援をおたすけ隊として行うことで、地域の支え合い活動を進めていきます。 <p><内容></p> <p>行政や業者などで行っているサービスのすき間にある、簡単な日常生活の困りごと支援を行います。</p>

令和8年度大城小学校区地域協議会 事業計画

時 期	事 業 名	概 要
11月29日 (日)	宝さがしオリエン テーリング大会 場所：大城小学校	<p><目的> ・小学校区での地域住民の交流やふれあいの場を提供するとともに、イベントをきっかけに自分が住む地域に関心を持ち、大人だけでなく子どもたちにも地域活動に参加してもらええる様に事業を計画していきます。</p> <p><内容> ・老若男女問わず、気軽に参加できる交流事業として、ウォーキングを楽しみながら健康の増進を図り、地域住民や各世代間の交流を深めてまいります。</p>
年2回 開催	スマホ初心者 使い方相談会	<p><目的> ・高齢者のスマホの使い方のわからないところを解決し、生活の質のレベルの向上を図ります。</p> <p><内容> 専門の講師、協議会メンバーでスマホに詳しい者が、個別にそれぞれの困ったことの相談に対応いたします。ゆっくり、丁寧な説明を行います。</p>
11月～12月	学区防犯パトロール 場所：各区	<p><目的> 地域内の見回りを行うことで、小学校区全体の防犯意識の向上を目指すとともに、犯罪の発生を抑止することを目的とします。</p> <p><内容> ・各区毎に決められたコースを、年末までの任意の日にパトロールを行います。</p>

令和8年度大城小学校区地域協議会 収支予算

【収入】

単位：円

科 目	本年度	説 明
地域助け合い交付金	2,016,000	地域づくり事業費 (560,000)
		協議会運営経費 (388,000)
		事務員人件費 (660,000)
		委員活動費 (408,000)
合 計	2,016,000	

【支出】

単位：円

事 業	科 目	本年度	説 明
地域づくり 事業費	地域づくり 事業費	30,000	課題解決事業) ・学校連携事業
		150,000	課題解決事業) ・学区防災訓練
		100,000	課題解決事業) ・地域福祉事業
		250,000	交流促進事業事業) ・学区交流事業
		30,000	課題解決事業) ・防犯対策事業
	小計	560,000	
協議会 運営経費	食糧費	30,000	各種会議の折のお茶代等
	消耗品費	30,000	一般事務用品等
	備品購入費	100,000	協議会用備品等
	印刷製本費	100,000	会議資料のコピーや印刷代等
	通信費	70,000	切手、葉書、携帯代等
	使用料及び 賃借料	48,000	各種施設、会場使用料等
	手数料	10,000	振込み手数料等
	小 計	388,000	
事務員人件費	事務員人件費	660,000	
委員活動費	委員活動費	408,000	大城小学校区における上限額
合 計		2,016,000	

※各事業の科目において過不足が生じた場合は、科目間で流用することができる。